

月刊 ゆがの通信

2019年3月号

発行：ゆがの薬局

認知症の原因「PEP」の阻害に期待大！ 「紅景天」が脳と身体をスッキリさせる

認知症の原因は？

現在、日本では総人口の二十八%、三五〇〇万人が六十五歳を超えている「超高齢社会」となっています。その内の一〇〇〇万人が認知症か認知症の前段階である軽度認知障害であるとされ、医療や介護などで大きな問題となつていきます。

認知症にはさまざまな原因があり、そのメカニズムもはっきりと解明されていませんが、世界的に最も症例の多いアルツハイマー型認知症では「βアミロイド」というタンパク質が脳内に蓄積すると健全な神経細胞を変化・脱落させて脳の働きを低下させ、脳の萎縮を進行させると言われています。このβアミロイドは、プロリルエンドペプチターゼ（以下、PEP）という酵素が生成に関与しており、アルツハイマー症患者的の脳内にはPEPが増加していることが最近の研究で明らかになっています。また、PEPは学習や記憶に密接に関与している酵素「脳内ペプチド」を分解不活性化させてしまうこともわかってきました。

つまり、PEPの働きを抑えること（阻害）ができればアルツハイマー症の治療が大幅に前進するのではないかと期待されているのです。

PEPの阻害薬として最近脚光を浴びているのが「紅景天（こうけいてん）」です。紅景天を服用することでβアミロイドによってダメージを受けた脳内神経細胞の生存率が上昇し、記憶力の改善が見られたことが確認されており、アルツハイマー症の予防と進行の抑制に効果が見られるとされているからです。



紅景天

紅景天で頭がスッキリ

紅景天はチベットや中国・ロシアなどに育成する高山植物です。高山では酸素が薄いため、そこに生きる植物も酸素を取り入れる術に優れていると言われています。紅景天はその中でも特に有用とされており、古代中国の皇帝も愛用していたようです。ロシアでも宇宙飛行士に紅景天を常用させ、宇宙空間で少ない酸素を効率よく取り入れるために使われていました。

- ・ 研究によって紅景天は
- ・ 赤血球を作る（増やす）
- ・ 血流を改善する

- ・ 抗酸化作用
- ・ 糖の代謝の促進

において優れた効果があることがわかっていきます。紅景天が人間の体内に酸素をたっぷり運び、抗酸化作用が働くことでストレス・疲労の改善を行い脳と身体をスッキリさせます。認知症の予防・改善だけでなく、社会人や受験生などの学習環境改善にも役立ちます。

この紅景天を主成分にし、簡単に服用できるようにしたものが「ケアバランス」です。幅広い年代の毎日の健康維持にぜひケアバランスをご活用ください。

漢方療法推進会「ケアバランス」

（健康補助食品）

・ 六十袋入り（一か月分）

七、六〇〇円＋税



「ケアバランス」についてのご相談・質問は店頭だけでなく、お電話でも受け付けております。

「こころがワクワクするとからだも元気に」

やる気がおこらない、イライラしやすい、心配事ばかりで不安、うつ、眠れない方
ケアバランスでこころを安定させ健康な毎日を送りましょう

ゆがの薬局

賀茂郡河津町浜149-4 TEL0558-34-0150
当店ウェブサイト <http://www.yugano-ph.co.jp>



1ヶ月分 8200円（税込）